

拠出金名:女性に対する暴力撤廃のための国際連合婦人開発基金信託基金

国際機関等名	国際連合婦人開発基金 (英文名称・略称) United Nations Fund for Women (UNIFEM)					
種 別	国連本体		国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	外務省大臣官房国際社会協力部人権人道課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成16年度	20,275	184		1\$ = 110円	(2004年) 7.14	100
平成15年度	0	0		1\$ = 122円	(2003年) 38.07	100
平成14年度	35,136	288		1\$ = 122円	(2002年) 23.03	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名	(千ドル)	率(%)	本基金の財政 (2004年度決算)		
1位	ベルギー	1,485	57.6	当該年度の収入 997千ドル		
2位	フィンランド	451	17.5	当該年度の支出 1,404千ドル		
3位	デンマーク	336	13.04	次年度への繰越 982千ドル		
4位	日本	184	7.14	会計検査機関名		
5位				UNDP/UNFPA執行理事会		
上記の率及び順位は2004年のもの				(現在の構成員の出身国:)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
女性に対する暴力の問題は、紛争下における暴力、家庭内暴力、セクシャルハラスメント等、先進国、途上国を問わず女性の人権の侵害として深刻な問題となっている。右重要性に鑑み、我が国は1995年の第4回世界女性会議において本件分野での国連の活動強化に協力する旨を表明し、翌年本件信託基金が設置された。本件信託基金による支援は、女性の人権の侵害防止、女性の地位向上に貢献している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
本件信託基金の運営は国連婦人開発基金(UNIFEM)事務局により行われている。						
邦人職員数 うち幹部以上	(国連婦人開発基金の項 参照)	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		人 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2002年～2004年)。